

令和2年4月2日

学友会役員会

学生の皆さんへ

九州産業大学

学友会長/大学長 榊 泰輔

学友会五者執行部

新型コロナウイルス感染症に関する対応について

新型コロナウイルスの感染はいまだ拡大しています。皆さんは不安を抱えて過ごしていることでしょう。ウイルスは目に見えませんし、感染源が不明です。このように正体が見えないと不安に駆られ、恐怖につながるものです。

恐怖感からいくつかの事案が国内外に散見されます。例えば、本件が中国で発生したことからアジア系の人に差別的な扱いや暴言・暴力を振るう事案がありました。私たちは、根拠のない言動、あらゆる差別、偏見、暴言、暴力をゆるしません。この立場をはっきりさせたいと思います。

ここで、新型コロナウイルスの正体を正しく理解し冷静に対応することを求めます。

高齢者はもちろんのこと、若年者の感染も増加し、罹患すれば重症または死亡に至るケースも多々あります。これ以上感染を広げないためにも、**3密の条件（①換気の悪い密閉空間、②多数が集まる密集場所、③間近で会話や発声をする密接場面）が重なると他人に移す可能性が高く、感染拡大のリスクがある**ことを理解しましょう。

複数の研究機関や民間企業が治療薬の効果の確認や新たなワクチンの開発に取り組んでいますが、時間がかかりそうです。少なくとも夏までは感染者は増加するとみておくべきで、1年以上の長期戦もありえます。

オーバーシュート（急激な感染爆発）になれば、重症者が急増し医療崩壊となり、ロックダウン（地域や大学の閉鎖）につながります。このまま何もしなければ、日本においても、感染の拡大によって多くの方が亡くなっている諸外国と同じような状況が起こることは疑う余地もありません。感染拡大をできるだけ穏やかにするために、我々一人ひとりが努力し、今なすべきことを実行しましょう。

- 手洗いや咳エチケットなどの基本的な感染防止に努めましょう。
- 3密（密閉・密集・密接）の場所へ行くのを控えましょう。
- 不要不急の関東、関西、海外への往来は自粛しましょう。特に若い人は自分が感染するだけでなく、自分の近くの人を感染させてしまう怖さを十分に認識してください。

皆さんが安心して楽しく学ぶ環境を一日も早く回復するために、この困難な状況を一致協力して乗り切っていきましょう。